



Title	演劇学論叢 第11号 表紙・目次
Author(s)	
Citation	演劇学論叢. 2010, 11
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97451
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ISSN 1346-6208

2010.3

第11号

天野文雄教授退職記念

「演劇研究の現在」

演劇学論叢

演劇学論叢

天野文雄教授退職記念「演劇研究の現在」
大阪大学大学院文学研究科演劇学研究室

『演劇学論叢』第二一号―『演劇研究の現在』

目次

天野文雄教授略歴 ii

天野文雄教授研究業績一覧 iv

能を演劇と見る芸能史学者

――古い友人を新しい知己として――

山崎正和 1

イブセン能覚書

――『ふたりのノーラ』（人形の家）による現代能の制作と演出について――

毛利三彌 4

世阿弥と三郎元重（その三）

――世阿弥の芸論における「芸道への危機感」をめぐって――

天野文雄 30

解釈の理論／理論の解釈

野田秀樹の『ザ・ダイバー』における「演劇の修辞学」

――能『海士』との関係性――

山下純照 56

「初期花伝」の増補時期再検

――増補記事の質をめぐって――

尾本頼彦 71

二本のロープ……………

木下耕介 90

——映画と演劇の時間経験に関する試論——

『副言巻』の目指したもの……………

橋場夕佳 106

——修羅能のアイ語りをめぐって——

演劇史研究の刷新

幕末維新期の外交官たちの横顔……………

三原文 121

——日本の見世物芸を「輸出」する——

大坂商人の演能活動……………

宮本圭造 154

——担い手から見る近世大坂能楽史——

能大夫藤林権左衛門の観世家入門……………

中尾薫 172

——中津藩町方記録『惣町大帳』の記事を中心に——

調査報告 岩倉使節団が観た演劇……………

堤春恵 197

——アメリカとイギリス——

「間近代」の日本演劇

琵琶と活動写真／映画……………

澤井万七美 215

——明治末から大正期の状況——

カリカチュアの演技とその機能……………正木喜勝 234

——トランク劇場・前衛座・心座の上演を中心に——

衣笠貞之助の連鎖劇制作……………横田洋 248

三大狂言「序切跡」の分析……………多田英俊 266

——構成と演出による——

異文化の中の演劇

カッコウと原爆……………永田靖 282

——アジアにおける内在するディアスポラ演劇——

中国における能楽研究……………王冬蘭 300

——一九四九～二〇〇九——

ラインハルト演出「奇蹟」アメリカ公演(二)……………大林のり子 323

——その興行的戦略——

最近の狂言翻訳および外国語による狂言上演……………ヒール・オンジェイ 344

——狂言の修行、紹介、実演、翻訳をめぐる——

上演研究の新展開

江戸中期上方話芸の様相……………中川桂 369

——『浪速新内跡追』の再評価を中心に——

遅れてきた古典的実験作……………	平川大作	387
——マーティン・クリンプ作『アテンプツ・オン・ハー・ライフ』の上演より——		
義太夫節創成期における竹本義太夫のうれい……………	細川久美子	400
——曲節「ノル」「ノルフシ」を通しての一考察——		
ロベール・ルパージュ演出『アンデルセン・プロジェクト』……………	神崎舞	420
——隠蔽された自己の表象——		
■資料紹介		
永正三年笛彦兵衛伝書『龍吟秘訣』……………	天野サチ	439
茂山忠三郎家蔵『翁秘書』……………	茂山恭仁子	462
■表章先生集中講義録「能楽研究をめぐる諸問題(2)」……………	表章	470
■研究室の窓……………		557